

(評価資料8)

評価項目	8 業務の情報発信に関すること
当センターの状況	<p>(1) 情報発信状況（対象、内容、方法）</p> <p>情報発信については、夏休み子ども講座や一般公開といった公開型イベントを開催し、センターの業務や科学に関心をもってもらうための取組を行っているほか、施設見学依頼への対応を行っており、来場者から高く評価いただいている。</p> <p>また、広報誌「環境研聞録」を4半期毎に発行しているほか、環境保健研究トピックをタイムリーに発行し、県政記者クラブなどを通じた情報発信を行っている。また、メール等による感染症情報の提供やホームページによる情報発信を行っている。</p> <p>ア 広報誌「環境研聞録～I-RIEP Journal～」</p> <p>平成27年2月に、広報誌「環境研聞録～I-RIEP Journal～」を創刊し、当センターの取組や健康・環境に関する情報を定期的（四半期に1度）に提供している。</p> <p>イ 環境保健研究トピック</p> <p>広報誌「環境研聞録～I-RIEP Journal」が定期的に発行するものであるのに対し、より詳しくタイムリーにセンターの研究成果や取組をお知らせするため、平成28年1月に「環境保健研究トピック」を創刊し、随時発行している。</p> <p>ウ メールマガジン等</p> <p>感染症情報センターでは、岩手日報紙上及びホームページに感染症発生動向調査結果の概要を毎週掲載しているほか、メールマガジン「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」の配信など、感染症に関する情報提供サービスの向上に努めている。</p> <p>エ イベント</p> <p>一般県民を対象とした「いわてまるごと科学館」や「地球温暖化防止フェア」に参加し、当センターにおける研究成果等の積極的なPRに努めている。</p> <p>オ ホームページ</p> <p>ホームページは、広報誌や年報、研究員の成果報告などを掲載し、定期的に情報を蓄積している。</p>
評価結果	<p>○ 評価 A：適当（5人）・B：要改善（1人）・C：不適當（0人）</p> <p>○ 評価コメント</p> <p>(1) 情報発信状況（対象、内容、方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページでの掲載だけでなく、県民に広く情報を発信する手段を増やすことを検討頂きたい。 ・ 広報誌ほか様々な情報提供に努めている。 ・ 公開講座、広報誌などで積極的な情報発信に取り組んでいる。 ・ 公開イベントや複数の広報誌、HPなどを通じ、効果的な情報発信がなされている。毎年数百人を集める一般公開はセンターのプレゼンスを高める強力なツールとなっている。

センターの対応方針	センターの業務や活動、研究成果等について、関係機関や県民に対して一層の周知を図るため、引き続き夏休み子ども講座や一般公開といった当センターが主催する公開型イベントをはじめ、他機関が主催する様々なイベントに積極的に参加していく。また、併せてホームページや広報誌といった各種広報ツールを活用しながら、効果的な情報発信を行っていく。
------------------	---